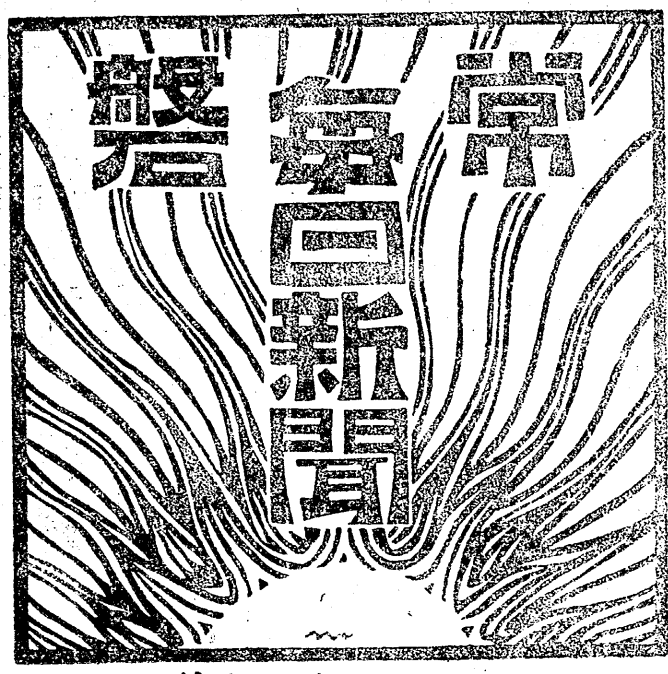


日刊 發行所 東京 人川崎 文治 本社 同前 電話 六三〇番



刊夕日九十二月九

定部金貳錢 廣五號十二行 日曜大券 郵局掛印 電話六三〇番

解散後の政黨

政界通人

議會解散は今日の處既定の事實となつたのであるが解散後に於ける政黨の分野が如何に變化すべきや又政本兩黨の關係乃至は政府が如何なる時に如何なる態度に出づべきやは今日より最も興味あることと見られて居る先づ大体に於て與黨たる憲政會は幾何の頭数を贏ち得るやが問題なれども政府の計算する處によれば現在の百六十四人を増加して二百人とするは左程困難ならずと主張して居るの

である政府黨としては此位の確信あるは當然又これに近き数字を出すにあらざれば何等國民の信任ありと云ふことは出来まい、假令ば現勢に對して十五名や二十名を増加した處でそれは權力關係から來た數字で信望尙現内閣を去らずと云ふことは出来まい政本兩黨が提携乃至合同せざることを豫想して依然第一黨を制し得ることも此の場合には總辭職を斷行するより外にあるまい、二百人を與黨が得たりとするならば中正或は新正俱樂部等を合せて優に過半数を制する見込みは立つべければ此の時は堂々と議

會迄押し進んで何等差支なくこれが立憲の常道であらう、處で現在政友會と本黨とを合する時は二百五十餘名を算して居るので現狀に於て合同或は提携の確實に成立したりとせば其の數は絕對過半を制する譯である曉に於て最も打撃を受けるものは何と云つても兩黨であつて殊に政友會は其の地盤關係の混合するものであるから著しく劣勢となり本黨も亦其の勢力の極めて衰ふべきは見易き道理であつて結局解散を斷行するとせば與黨に有利なる狀況に立ち至ることであらうと思ふ

原齒科醫院

院長 原精一
副院長 石田仁
東京齒科醫學士 石田仁
平町土橋通り電話三二一番

代診至急入用

真正盛岡製南部鐵瓶
御用ノ節ハ左ノ方法デ願ヒマス
一、日掛金十錢ツ、……………(金七圓以内ノ品ハ)
二、日掛金廿錢ツ、……………(金七圓以上ノ品ハ)
三、月賦販賣モ致シマス

南部屋(吉田)
平町南町廿九番地

電話開通披露

番號	架設者
七二九	石崎幸一 理髮店大床(田町)
七四六	遠藤パン店 小山田吉治 田町有聲座隣
七四七	古田部春吉 久保町三〇

元氣ある店に人集る

拾五歳以下の少年店員を募ります。よく將來を考へ他日立派な商人たんとする方はお申出でを。

店の組織(卸部一三丁目十五番地)卸部にて外交的手腕を養ひ、小賣部にて販賣仕入に熟達せしむ。

小間物の途あり、詳細面談。

化粧品商 大黒屋商店
平町三丁目 電話一六

登録商標

醬油 味噌 鰹節 鱈節 罐頭食品

製 造 問 屋

鹽山崎合名社會

電話 營業部 一〇番
工場 二七番

體露 關内藥局

秋ガ訪レマシタ
新型ノ中折帽、烏打帽
子供帽モ澤山人荷シマシタ
四丁目 ツルヤ

高久病院

院長 醫學士 高久忠
副院長 醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平町田町電話五一三番

ガラスと鏡は 柴山に願ひます
平町土橋

北陸電氣工業株式會社製
カーバイト
特約販賣
福島縣平町壹丁目七番地
合資 平銃砲火藥店
電話四四一番

三ツミ 現金月賦販賣
平町ミシン會社支店
採買採用 申込メ

地所埋立請負

弊社南町裏ニ土砂運搬軌道敷設中ノ處今般竣工事業開始致候ニ付全方面一般ノ地所埋立請負仕候間多少ニ拘ハズ御用命相願候

平町字四丁目二番地
工榮商會

警戒を必要とする 苦惱時代の金融界

目下は爲替回復の途上 白井警銀事務談

下半期の最緩漫月と見られ、九月も漸く終らんとするに、期初において一般が豫想した如き緩漫を實現する事なく僅に消極的緩漫を見せたのであつたことにより

推斷する と本年下半期全體の我國金融推移は案外緊縮のうちに終ると見られるのである、數年にわたる大局から見ると本年度の金融推移は大正九年の恐慌大正十二年の震災の後を受ける

財界整理 期として緩漫への一途をたどるべきである、然るに現下の推移を見るときは如く緩漫への一途をたどることをせず却て意外な緊縮状態を示してゐるから何故に意外な緊縮状態を示すのであるかこれを

對内關係 においていふと財界整理の不徹底があり對外關係においていふと貿易の不振がある特に現下の金融界に目立つて悪材料をなすものは後者の貿易不振である、九月の中旬といへば

常磐片々

共濟病院の問題で揉みぬかれて居る賀澤君、先日各新聞關係筋に材料を提供するとして電話口に立ち「共濟會長賀澤忠治氏は上京奔走の結果……」と朗讀

要するに助川院長の後任を委嘱して来たが其姓名は未だ發表出来ぬとの報告だ

爲替回復は余りに急激であつた結果整理が著るしく取残されて輸出貿易品を原價の高位に置いて遂にかくの如き輸出不振を來し金融界に不安を與へてゐるのである、けだし現下の如き日本財界の苦惱は爲替回復の途上において一度は

需要が激増し 炭礦頼りに活氣づく


荷捌き次第に活潑 順當り三四十錢引上協議 久しく不況のドン底に沈淪してゐた常磐の各炭礦も需要季節に入つたので數日前から兩毛地方よりの需要激増し一時山元貯炭四萬トンに達した

井上師團長來平 井上第二師團長は若松參謀を隨へ來月六日午後三時十

簡易な支那料理

一チンホヘウエベン

【材料】白身の魚百、卵の白味一個分、竹の子五十、椎茸三、ねぎ二十、夕、細かく切つたねぎとせうが少量、片栗粉大さじ



腦骨を粉く 落磐の爲めに 石城郡内郷村大字宮宇峯根

尼子亭鐵道指定 町松ヶ岡公園尼子亭では過

**中等程度の
專修學校** 植田町に 石城郡植田、錦、山田の一

警察電話架 縣廳へ陳情 石城郡の山間部、澤渡、三

般來鐵道省旅館として指定方その筋に出願中であつたが二十二日附山中水戸運輸事務所長より指定の指令があつた

士官學校生徒 四百名來郡

十日間滞在 陸軍士官學校生徒約四百名は來月四日より十四日迄石

滿鮮の旅から 會我直治 (第五信)廿三日朝南山の中腹に建築された壯麗な朝鮮神宮に參拜、午後仁

天氣 晴れ朝夕 涼氣増す (日) 豫報

出來たら鍋にラードをいれて熱し、魚をいれ余りがさぬやうに掲げて置き、別の鍋にラード少量をいれてよく熱し細かに切つたねぎとせうがをいれ、その他の材料を空いりにしてスープをいれ、鹽、醬油、砂糖、味の素で味をつけ、前の魚をいれて混ぜ合せ、そこへ片栗粉を水で溶いて流し入れてしるにねばり氣を與へます

初めは半信半疑だつたが兎も角も馳付けて見ると事實だつたので直ぐ逮捕しようとして傷つけられたものと判明、せつ子さんに對しては廿八日千駄ヶ谷署から表彰される筈である

**轉テ
ツ手表彰** 菊田會にて 常磐線植田驛勤務轉轡手上

遠野宮次(三)氏は去る明治四十一年以來同驛に勤務し町のため種々盡力したので同町有力者より成る菊田會では廿七日午後一時から同町北野屋旅館で表彰式を擧げ置時計を贈つた